


# 教育事業別報告書

事業名	子どもを支援する青年ボランティア養成研修
趣旨	独立行政法人青少年教育振興機構（以下「当機構」という。）のボランティアとして、子供たちの体験活動を支援するボランティアの養成を図るために必要な知識・技術を習得する。
期間	平成28年7月9日（土）～10日（日）
募集人員 （募集結果）	当機構でボランティアを希望する者 30名 （参加者23名）
① 事業の特色	
<p>この事業は、主に当所で活躍する「ボランティアの養成」を目的に、当所の教材・教具を十分活用し、自信を持って活動できる青少年教育施設ボランティアを養成する研修である。</p> <p>研修内容は「青少年教育と青少年教育施設の役割」「青少年教育施設でのボランティア活動の意義」「青少年についての理解」「ファミリーミーティングプログラム運営補助」などの講義・実習を行い、青少年教育施設でのボランティア活動の意義や理解及び活動スキルを学んだ。</p> <p>特に「ファミリーミーティングプログラム運営補助」では、同時に行われていた「第2回なすかしの森ファミリーミーティング」のプログラムに補助として携わることで、実際のボランティア活動について、理解を深めることができた。</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>【講義の様子】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【ジョハリの窓を活用した活動】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【アイスブレイク】</p> </div> </div>	
② 事業の成果と課題	
<p>&lt;事業の成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県内の大学等新たな広報先を加え、各大学に事業の周知を行うことができたとともに、大学で出前事業として研修会を実施し、ボランティア養成研修への参加のきっかけ作りを積極的に行った。</li> <li>地元自治体の教育長、野外教育を専門にしている大学教員を新たに講師として招き、より自然の家のボランティア活動に特化した内容の講義・実習を実施することができた。</li> </ul> <p>&lt;事業の課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>広報の幅を広げることができたものの、実際の受講者を増やすことはできなかった。継続的に広報をしていくとともに、さらに積極的な働きかけが必要である。</li> </ul>	
① その他	
<ul style="list-style-type: none"> <li>当所のボランティアとして自信を持って活動ができるよう、当所の知識や技能などが習得できるスキルアップ事業などを設定し、ボランティア養成の充実を図りたい。</li> </ul>	
（総務・管理係 志賀 亮太）	